



「自律を重んじ、主体性を育む」

幸手市立西中学校

本校は、1年生193人、2年生205人、3年生182人の、合計580人の生徒が在籍し、創立46年目を迎えました。

学校教育目標「自己実現を目指し、心豊かな人」、校是『流汗拓道』を掲げ、日々、目指す学校像「よさがあふれる学校」「学び合いがうれしい学校」の実現のため、未来へ向かって主体的に行動できる生徒の育成に取り組んでいます。今後も、感染防止の徹底に努めながら、教育活動を進めていきます。



お互いのよさを認め合う善行奨励賞である『善泉賞』は毎年千枚発行し、地域の皆様からも数多く御推薦をいただいています。自己管理手帳の活用やノーチャイムでの学校生活は、主体性と自己管理能力の伸張に寄与しています。LGBTQ+に対応した制服の導入の検討や、学びのスタイルを「教え込み型」から「課題解決型」への指導方法の転換は、時流をとらえた教育環境の整備と学力向上への布石となっています。今後も「西中校区学校運営協議会」を中心に、地域の皆様の御意見を取り入れながら、地元



に根差した教育をさらに推進、深化させて参ります。引き続き、「信頼される学校」を目指し、教職員一同全力で魅力ある学校づくりに取り組んでいきます。



江戸川クリーン大作戦の実施

5月28日(日)に江戸川沿岸の2区11市町で江戸川クリーン大作戦が開催されました。この活動は、毎年5月30日(ごみゼロデー)に近い日曜日に江戸川流域で開催しています。

当日は天気にも恵まれ、幸手市は吉田地区を中心に約200人が参加し、およそ70Kgのごみを回収しました。

参加したみなさんは江戸川をきれいにするため、草の間や、側溝など、隅々までごみを拾っていました。



3会場で市政報告会を開催

5月21日(日)、24日(水)、27日(土)に東公民館、西公民館、幸手市役所で市政報告会を開催しました。

令和4年度までに取り組んだ事業の実績や、令和5年度の事業予定など、第6次総合振興計画に基づいて説明しました。

その後、質疑応答では活発な意見交換も行われました。よりよい市政運営につなげてまいります。



自分の命は自分で守る「交通安全教室」

5月23日(火)にさくら小学校で、幸手警察署および交通指導員のみなさんのご指導のもと、交通安全教室を開催し、1、2年生は横断歩道の渡り方、3年生以上は自転車の点検や、ヘルメットの着用の大切さについて学びました。

子どもたちは命の大切さや、横断歩道の手前で左右を確認することを学び実際に体験しました。また、自転車を点検するときの注意点について手を挙げて発言するなど、真剣な表情で交通ルールを学んでいました。



「食」の大切さを学ぶ ～カルビー・スナックススクール出張授業～

5月22日(月)に吉田小学校で、食事に対する「自己管理能力」を身に付け、健康を維持するため、3～6年生を対象にカルビーのスナックススクール出前講座が開催されました。

講座では、「なぜおやつを食べるのか?」や、1日のおやつを目安量をポテトチップスを例に学びました。

授業を受けた児童は、「栄養の取り方を気にするようになった」「食べ過ぎに注意します」とコメントしてくれました。

燎原短歌会

優勝の

侍ジャパン勢ぞろい

テレビの映す

見目美わしき

小澤六子・中二

風にひらり

ゆある菖蒲のほそき茎

今宵の風呂に

浮きて色こき

古賀富美江・中三

ざらざらの

空うらみつつ水運ぶ

夏野菜勢ふ

小さき菜園に

竹園末子・中二

雨だれの

落ちし名残りか春日照る

障子に残る

猫の爪あと

長下部主作・東五

同居せし

妹逝きて早朝に

土手の桜を

一人見上げる

大内田登久子・千塚



若草俳句会

今月の季節「風光る・藤」

および自由題

新しき

靴にスーツに風光る

田村千秋・さいたま市南区

せがまれて

藤の房まで肩車

小林筑山・幸手市東

定年の

友の笑顔や風光る

久保田美佐子・幸手市中

ペダル踏む

軽きリズムや風光る

永堀徹・川口市芝

風光る

老いの悲しみ断つように

吉成誠介・幸手市香日向

春愁や

謝辞の貼り紙閉店す

沼尾光英・幸手市香日向

チューリップ

遺愛の庭に咲き誇り

日下部よしえ・幸手市横野地